



# 過労死等防止対策 推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

## 過労死をゼロにし、健康で充実して 働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇をいただき、過労死等防止対策推進法施行から10年、改めて過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料  
事前申込

日時 2024年11月11日(月)  
14:00~16:30 (受付13:00~)

会場 朱鷺メッセ 3階  
中会議室301  
(新潟県新潟市中央区万代島6-1)



# 新潟会場

## プログラム

開会挨拶・新潟労働局からの現状説明  
労働現場からの報告

[ 基調講演 ]

## 「パワハラのは発生は予防できるのか？ 過労死のない社会を目指して」

津野 香奈美 氏 (神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授)

過労死を考える家族の会 体験談

質疑応答

閉会

## ●会場のご案内

### 朱鷺メッセ 3階 中会議室301

(新潟県新潟市中央区万代島6-1)

- ・JR新潟駅より路線バス17番線「佐渡汽船行 朱鷺メッセ停」下車
- ・JR新潟駅万代口よりタクシーにて約5分 ・JR新潟駅万代口より徒歩にて約20分
- ・万代島には駐車場(1,000台以上)があります。60分以降は有料となります。

## ●参加申し込みについて

- 会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- 申し込みは Web または FAX でお願いします。
- 受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- 定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- 定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- 連絡先の TEL か E-mail のどちらかは必ずご記入ください。
- 参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

## 津野 香奈美 氏

神奈川県立保健福祉大学大学院  
ヘルスイノベーション研究科 教授



東京大学大学院博士課程修了。博士(医学)、博士(保健学)、公衆衛生学修士。和歌山県立医科大学医学部衛生学講座助教、同講師、ハーバード公衆衛生大学院客員研究員を経て、2024年より現職。著書に「パワハラ上司を科学する」(筑摩書房、2023年)。厚生労働省「ハラスメント実態調査」「カスタマーハラスメント・就活ハラスメント等防止対策強化事業」検討委員。



Webからのお申し込みはこちら 二次元バーコードを読み込んで下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/>



- 以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。FAX番号 03-6264-6445
- 下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →  同意しました。

## 過労死等防止対策推進シンポジウム [参加申込書]

●次の該当するにをお願いいたします。

- 経営者    会社員    公務員    団体職員    教職員    医療関係者    弁護士  
 社会保険労務士    パート・アルバイト    学生    過労死等の当事者・家族  
 その他 [ ]

お名前	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL:	●FAX:
	●E-mail:	
企業・団体名		

講演では質問を募集します。以下に質問したいことをご記入ください。 ※質問には全てお答えできるわけではありません。

「個人情報の取扱いについて」 ・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。 ・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。 ・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針 (<https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html>)」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

(お問い合わせ先) 厚生労働省シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク

電話: 0570-080082 (ナビダイヤル)  
E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp